



1年環境科学科 SSH企業訪問 東洋精米機製作所

8月30日(木)に1年F組、9月6日(木)に1年G組が無洗米で有名な東洋精米機製作所を訪問しました。

はじめに会社全体の説明があり、工場を見学しました。無洗米製造施設の見学では、無洗米ができあがるまでの行程の説明があり、実際に無洗米と精米の外観の違いについても観察しました。また、東洋精米機製作所の初期の機器である「石抜き機」等他の機器についても見学、説明を受けました。その後、ISO14001認証取得に関して、川上祐司総務部長から講義を受けました。ISO14001認証取得には水質や廃棄物等の処理などの手続き書の作成、手続き書に沿った事業を進めていくこと、その結果を記録し証明することなどかなり煩雑な



業務の多さに驚かされた講義でした。企業の環境保全への取組を学習し、自らの生活を考えさせられる研修となりました。

参加生徒の感想より

「環境に対してここまで気を使っている会社が、学校のすぐ近くにあったのを初めて知りました。環境への意識は想像をはるかに上回っていました。環境にも安全にも意識をもち、それを実行し続ける、このような企業が社会に影響を与えることで、環境問題に世界中で取り組んでいけたらよいなと感じました。」

「HPで事前に学習したときは、“ISO”についてあまりよく分かりませんでした。会社の中を見学しながらお話を聞いているうちに、“環境に対して徹底している”ということを実感しました。また、勉強して“学ぶ”だけでなく、“行動にうつす”ことをしないと意味がないことを知りました。」

SSH報告

1年 SSH 企業訪問
東洋精米機製作所
8月30日(F組)・9月6日(G組)

2年 テーマ別課題研究
各ゼミ紹介④ 環境ゼミでは



2年環境科学科 「SS探究科学」 テーマ別課題研究 各ゼミ紹介 ④ 環境ゼミでは…

環境ゼミは、「身近な場所から地球環境問題を考えよう」というテーマ設定をし、二班に分かれて調査・研究しています。A班は私たちの周りに数多くある(特に向陽高校周辺に多い!)「コンビニエンスストア」を対象に選び、ここでのどのような環境対策がおこなわれているか、ヒアリング調査をしてまとめています。そもそも現代の便利な生活の象徴ともいえるコンビニは、年中、照明と冷暖房が必要で多くの電気を消費しています。さらに一日に何度もマイカーを乗りつけるといった利用もあり、地球環境への大きな負荷になっています。それをどのように解決しようとしているのかを研究しています。

B班は、向陽高校の隣に日前宮の森があることから、「神社林」を対象に選びました。日前宮をはじめ、学校の周辺のいくつかの神社を見学し、実際、神社林にはどのような樹林があるか観察しました(社叢観察)。本校周辺の神社には、鬱蒼とした森林が保全されている所もある一方で、都市化のせいで神域に樹木がほとんどない所もあります。約百年前、南方熊楠は明治政府の神社合祀令に対し、エコロジーの観点から反対して森を守れと主張しましたが、現在は別の要因で神社林は危機に直面しているようです。これからは、地球環境問題の解決に神社林はどのような役割を果たしているかというテーマで、文献による研究を進める予定です。



今後の日程

- | | | |
|----------------|------------------|---|
| 10月18日(木) | 1年 第1回先端科学講座(理科) | 大阪大学大学院理学研究科 Sebastien Lemire 博士 |
| 10月25・26日(木・金) | 1年 ラボツアー | 大阪大学工学部 環境・エネルギー工学科 京都大学 桂キャンパス 宇治地区研究所 再生医科学研究所 |
| 11月20日(火) | 1年 第1回科学探究講座(数学) | 大阪市立大学 |
| 12月20日(木) | 1年 第2回科学探究講座(数学) | 大仁田義裕教授 酒井高司助教授 |

